235SA 1, 1-ジクロロエタン



仕 様

測定範囲 10~160ppm

試料採取量 100mL 測 定 時 間 2 分間

検知限度 3ppm

色の変化 白色→紫色

反応原理 前処理管で分解して塩素を発生させ

この塩素が 3,3-ジメチルナフチジンと 反応し、ニトロソ化合物を生成する。 $CH_3CHCl_2+CrO_3+H_2SO_4$ ・ nSO_3

 $\stackrel{\sim}{\to}$ Cl₂

有 効 期 限 1年(冷蔵庫保管、0~10℃)

経年変化 変色が薄く、境界が不明瞭になる。

使用温度範囲 0~40℃(温度補正あり) 湿度の影響 なし(20~80%RH)

校正方法ガス拡散管法

他のガスの影響

妨害ガス	濃度 〔ppm〕	影響
窒素酸化物	-	指示が高くなる
ハロゲン	-	指示が高くなる
ハロゲン化炭化水素	-	指示が高くなる
アルコール類	400	指示が低くなる
ヘキサン	20	指示が低くなる
トルエン	20	指示が低くなる

・アルコール、ヘキサンまたはトルエンがそれぞれ単独で存在した場合 は影響しません。

